

どうし 議会だより

NO. 57

- 定例会（令和4年度一般会計補正予算他）・2
- 臨時会・3
- 議案等の質疑・4
- 一般質問・6
- 議会活動報告・9
- あの一般質問は今・12
- 活躍する団体紹介（道志村村民ゴルフ大会実行委員会）・13
- がんばる人紹介（もくめ書店 酒井七海さん）・14

道志村 頼朝伝説

文治3（1183）年、鎌倉幕府將軍源頼朝公が富士に巻き狩りの帰り道志村に立ち寄り武道の鍛錬を行う。これが道志村頼朝伝説の始まりです。

試し切り石

富士の巻き狩りの帰りに道志谷に入ったと言われています。名刀を研ぎすまし、近くにあった石を切り付けたところ二つに切り裂かれました。これが「試し切り石」と呼ばれています。



おもな審議事項

● 条例の改正 6 件を可決

- ・ 道志村手数料条例の一部を改正する条例他

● 令和 4 年度道志村一般会計補正予算
31,905 千円 (第 6 回) を可決

おもな 財源 (補正分)	分担金及び負担金	△ 165 千円
	使用料及び手数料	687 千円
	国庫支出金	△ 489 千円
	県支出金	△ 151 千円
	繰入金	32,019 千円
	諸収入	4 千円
おもな 使いみち (補正分)	議会費	849 千円
	総務費 (公共交通対策費他)	3,929 千円
	民生費 (ひとり親医療費助成事業費他)	6,033 千円
	衛生費 (新型コロナウイルスワクチン接種事業費他)	△ 2,576 千円
	農林水産業費 (林業振興費他)	16,887 千円
	土木費 (道路維持費他)	2,817 千円
	商工費 (観光キャラバン事業他)	48 千円
	消防費 (防災行政無線管理費他)	1,856 千円
	教育費 (義務教育振興費他)	2,062 千円

● 指定管理者の指定 (1 件)

- ・ 道志村水稻育苗センターの指定管理の指定 (株式会社どうし)

街路灯 LED化により 電気代大幅減額 バス路線の利用者減少に伴い 補助金増額等審議



- 「会期」12月6日～9日
- 条例 (6 件)
 - 一般会計補正予算 (1 件)
 - 特別会計補正予算 (4 件)
 - 指定管理者の指定 (1 件)

おもな審議事項

● 令和4年度道志村一般会計補正予算(第6回)

おもな財源 (補正分)	国庫支出金	21,030千円
	一般財源	2,720千円
おもな使いみち (補正分)	価格高騰緊急支援給付金支給事業	6,900千円
	道志村子育て世帯生活応援臨時特別給付事業	16,850千円

● 価格高騰緊急支援給付金支給事業を可決
 ● 道志村子育て世帯生活応援臨時特別給付事業を可決
 ● その他特別会計補正予算4件を可決

〔会期〕11月22日
 ● 令和4年度道志村一般会計補正予算(1件)
 ● 特別会計補正予算(4件)

臨時会

議案等の
提案理由

Q 価格高騰緊急支援給付金事業の目的は

A 電気、ガス、食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯)、家計急変世帯に対し1世帯5万円を支給する事業です。

Q 道志村子育て世帯生活応援臨時特別給付金事業の目的は

A 子育て世帯の物価高騰負担軽減を図ることを目的に0歳〜18歳までの子供を養育する保護者に対し、子供1人当たり10万円を支給する事業です。

ふるさと振興課より

「水カフェどうし」
運営についての報告事項



横浜に開設のアンテナショップ「水カフェどうし」

平成28年9月30日に横浜市にアンテナショップを開設し、首都圏への情報発信拠点として道志村の魅力を発信し、認知度を高め、特産品の販路拡大を図ると共に交流人口を増やし移住に繋げることを目的に運営して参りました。

開設してから6年間の実績や店舗契約満了時期等を考慮し、事業計画の見直しを行って参りました。その結果、令和4年度末をもって閉鎖いたします。

「水カフェどうし」の長期に渡る活動にご支援をいただきありがとうございました。

Q

コンビニ交付システム導入による各種証明書類の発行開始はいつからか

A

コンビニ交付システムは12月26日からサービスを開始いたします。

各種証明書（住民票の写し・印鑑証明書の写し・所得（課税）証明書）が休日を含む午前6時30分

～午後11時（12月29日～1月3日・システム休止日を除く）にコンビニエンスストアで発行できる

ので、便利に活用していただけたと思います。なお、コンビニ交付シ

対応コンビニエンスストア：
セブンイレブン
ローソン
ファミリーマート



交付端末操作風景

ステムを利用するには「マイナンバーカード」が必要となりますので、まだお持ちでない方はお早目の申請をお願いいたします。



移動販売風景

Q 「道の駅どうしの移動販売」成果について

A 本年度はじめて実施いたしました。令和4年3月23日・24日に村内15ヶ所で、日用雑貨、食料品、を主に販売いたしました。利用者からは大変助かりますという声が聞かれる一方で、定期的に来てほしい、販売品目を増やしてほしい、などの要望に応えるように12月から再開します。



道志の湯大浴場

Q 「道志村温泉施設無料入浴券交付事業」の増額補正の理由は

A 当初予算294万円でしたが、4月からの11月までの利用人数が想定を上回る利用者があり、今後もその傾向が予測されるためあらたに46万9千円を増額します。

Q 「木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業について」の補助金返還の理由は

A 計画策定後庁内及び担当課で詳細な検討をおこなった結果、本計画では初期投資費用及びランニングコストが費用対効果の面からみて、村の負担が大きくなりすぎると判断し、他の方法があるか検討してきましたが、本年度で期限切れとなるため事業の継続を断念しました。



杉本 孝正 議員

都留道志防災トンネルの 進捗は

村長 住民説明会を行う予定です

◎ 主要地方道都留道志線の雨量規制撤廃は

▲ (村長) 都留道志線は、山梨と東京圏を結ぶ中央自動車道や国道20号を補完する重要な路線です。

大雨の際、事前通行規制となる9・6km区間においては、防災対策が必要な2カ所の内、1カ所の対策は完了しています。残る1カ所については、現在工事の発注に向けて、保安林解除等の手続きを進めているところであり、保安林解除後に対策工事を発注する予定です。一日も早い通行規制の撤廃に取り組みます。

◎ 都留道志防災トンネルの進捗状況は

▲ (村長) 現在、トンネル予備

設計で、より精度の高いルート選定やトンネルの坑口の位置を決定するための課題整理を行っています。その後、住民説明会を行い、地元合意を得た後に事業化を目指します。

◎ コミュニティ・スクールの導入は

▲ (教育長) 平成29年に改定された地教法において、コミュニティ・スクールの導入は、教育委員会の努力義務とされています。導入の目的は「地域と共有する学校」造りであり、本村においても継続的な、特色ある学校教育実現の体制確立のために有効な制度と考え、検討を重ねてまいりました。

本制度の導入に当たって、県教育委員会の指導を踏まえ、先

進事例の視察研修等を重ね、本制度の理解と有効活用の在り方等、導入へ向けて準備を進めているところです。

これから令和5年度末までを準備期間として、令和6年度の導入に向けて、小・中学校の教職員への本制度の周知、専門的な有識者にアドバイザーを依頼し、保護者や地域の方々への理解を深めた上で、準備会としてのコミュニティ・スクール推進委員会を立ち上げ、必要となる教育委員会規則の制定等、より適切な導入と活用を目指して、意図的・計画的に進めていきたいと考えています。

◎ 中学校の部活の地域移行は

▲ (教育長) 文部科学省の有識者会議は、「部活動の地域移行」

について、令和5年度からの3年間を「改革集中期間」と定め、令和8年度からの土曜日・日曜日・休日の部活動の地域移行を目指しています。

本村においても、今後の部活動の在り方を探りながら、これまでに培ってきた教育的な意義や成果を踏まえ、学校現場や保護者・地域の意見や要望の把握、地域指導者の人材確保、身分や手当の保障、保護者の負担軽減等、生涯スポーツの視点も見据えながら、本村の実情に沿った制度となりますよう、令和6年度に設置予定であります。コミュニティ・スクールで協議するなど、令和8年度からの土曜日・日曜日・休日の部活動の地域移行に向けて、計画的に準備を進めていきたいと考えています。

◎ 村担任教員の人材確保は

▲ (教育長) 村担任教員を継続的に確保するために、都留文科大やキャリア支援センター、及び帝京科学大学就職センターへ村担任教員の募集要項を届け、大学

の構内に掲示していただくとともに、就職担当の方より学生に向けての広報を行っていただいております。また、村内や近隣市町村の教員免許状を有する方に対して、個別に村担教員の依頼をするなど、人材の確保に努めています。

しかし、県の期間採用や再任用を希望する方が多く、また遠距離の通勤や峠越えの通勤に対する不安から、村担教員を敬遠するケースも多々あります。

今後は、複式学級編制の対象となる学年の増加も想定されますので、年度の早い時期から、他の県内の大学や横浜市内の大学等、募集内容の広報をする大学を増やすことや、特色ある学校教育の情報の発信、また県の臨時的任用教職員人材名簿を活用し、より多面的に人材確保への対応を行っていきたいと考えています。

Q 持続可能な開発目標（SDG）

S の取り組みは

A（ふるさと振興課長）政府は、

2016年12月に「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」を策定し、国として注力すべき優先課題を掲げるとともに、各自治体に対し、各種計画や戦略、方針の策定等にSDGsの要素を反映することを推奨しています。

SDGsの目指す17の目標は、国家レベルで取り組むもの



SDGs17の目標

も含まれ、本村で実施している事業とは対象や規模こそ異なるものの、目指すべき方向は共通するところが多いことから、第2期道志村まち・ひと・しごと創生総合戦略において、具体的な施策とSDGsの目指す17の目標の紐づけを行い、地方創生とSDGsを一体的に推進しております。

主な取組内容ですが、第2期道志村まち・ひと・しごと創生総合戦略

に示したすべての事業はもとより、本村は、約94%を森林が占め横浜市の水源地でもあることから、森林整備については主要な事業と捉えており、林業の成長産業化と森林の適切な管理を行うための計画策定に向け準備をしているところです。

Q ナラ枯れ被害の拡大防止対策は

A（産業振興課長）ナラ枯れ被害が拡大している状況は確認し

ています。



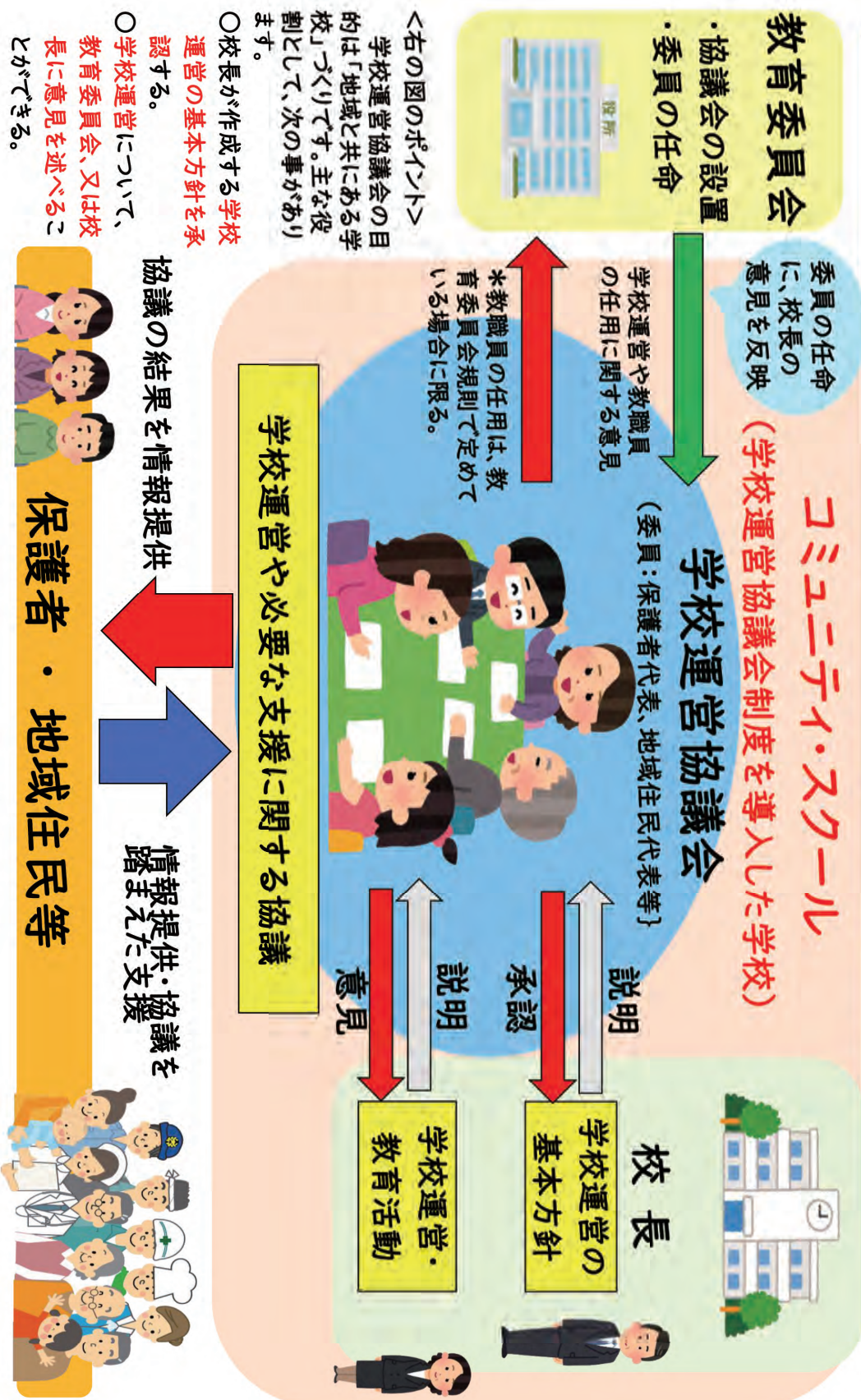
国道沿いのナラ枯れ

ています。

令和3年度に民有林等を中心にナラ枯れ被害調査を実施し、被害木555本の調査結果をもとに、令和4年度に伐倒くん蒸及び立木くん蒸にて駆除を行ったところです。本年度につきましても、キャンプ場周辺や林道沿い等の人的被害が発生しやすい箇所を中心に調査をした結果、180本の被害木を確認しました。来年度、4月、5月に駆除対策を実施していきます。

「コミュニティ・スクール」のしくみ

【コミュニティ・スクールの導入に向けての資料】



<右の図のポイント>

学校運営協議会の目的は「地域と共にある学校」づくりです。主な役割として、次の事があります。

○校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。

○学校運営について、教育委員会、又は校長に意見を述べるこ
とができる。

10/20
・21

全国過疎問題
シンポジウム
2022 in くまもと

全国で過疎地域拡大が問題となっ
てから長い時間がたっています。

各地でどの様な取り組みが行われ、
どのような成果が上がっているのか、
又道志でも実施可能な施策があるか、
興味深いシンポジウムのため参加希望
者をつのり九州熊本県へ研修に行きま
した。

研修の中で私たちが道志村でも取り
入れが可能ではないかと思う事例があ
りました。

タブレットを使い「クラウド超診」
と言うオンライン診療の質の高い聴診
をめざす取組です。個人、訪問介護、
診療所、総合病院などつなげて、迅
速な医療提供の実験をしている現地を
見てきました。まだ実験段階ですが、
いずれは道志の医療に役に立つのでは
ないかとおもわれますので、その結果
を注目しています。



全国過疎対策シンポジウム



分科会：オンライン連携医療モデルディスカッション

9/20

広報常任委員会



広報研修会風景

永田町シェーンバッハ・サボード、北海道・東北・関東地区、令和4年度町村議会広報研修会があり参加しました。開講挨拶後、議会広報の編集・企画、議会広報ファシリテーター、と題し、熊本大学客員教授、越地信一郎氏、休憩後、これからの議会広報を考える「住民に「伝わる」情報発信と広報紙作成のポイント」と題し、東京都杉並区広報専門官、谷浩明氏の講演があり、住民に開かれた議会における広報紙の重要性を知りこれからの「議会だより」作成の参考にしたいと思います。

11/9

町村議会議長 全国大会

東京NHKホールにおいて、細田博之衆議院議長、荒木泰臣全国町村会長、のほか多くの国会議員の先生方をお招きし、一貫して築き上げた地方自治の精神と原則に立ち、住民自治に基づく個性と活力に満ちた町村の実現に期する大会でした。



第66回町村議会議長全国大会

11/14

総務文教 常任委員会

やまゆりセンターに集合し、村内バス通学路の安全確認のため、独自の車で調査後、通学する子ども達と同じバスに乗車して、村全域を回り危険と思われる箇所の有無を調査しました。

結果として、見通しを悪くしている木を伐採することや、路面に注意喚起のクイックシートを貼るなどの処置が



クイックシート

必要と思われる箇所を確認し、村に要望書の提出を予定しています。



見通しの悪いカーブ

12/14

15歳の提言

道志中学校の3年生が村の未来を考え、自分達の将来を見据えた村への現実的な提言発表がありました。その中のひとつは道志村全体にイル

ミネーションをかざり付け、日本一、世界一のイルミネーション村をアピールする。また道の駅どうしで、お客さんがびっくりするようなキャッチコピーを考えるなど、われわれでは思いつかないような、アイデアが有り今すぐにも実現できそうな提言がいろいろありましたので、議会としてもバックアップをしたいと思えます。



提言ディスカッション

9月定例会以降のおもな活動

9月20日 (火) 町村議会広報研修会

10月12日 (水) 山梨県町村議会
議長会議

10月18日 (火) 町村議会
新任議員研修会

10月
20.21日 (木・金) 全国過疎問題
シンポジウム

10月26日 (水) 役場庁舎地鎮祭

10月28日 (金) 町村議会議員研修会

10月29日 (土) 第49回信玄公祭り

11月2日 (水) 道志村遺族会
慰霊祭

11月3日 (木) やまゆりセンター祭り

11月9日 (水) 町村議会議長
全国大会

11月15日 (火) 全国過疎地域連盟
総会

11月16日 (水) 上野原市議会
正副議長来村

11月21日 (月) 議会広報
編集委員長会議

11月22日 (火) 臨時議会

11月24日 (木) 山梨県町村議会
議長会議

12月6日
～9日 12月定例議会

平成24年6月定例会

Q 本村の児童はスクールバス通学の為乗車中の安全は確保されているが、乗車時以外の通学路の安全対策は

A 今後通学路の危険個所を調査し順次安全対策を図っていききたいと考えております。

その結果今は



設置されたグリーンベルト

学校周辺にグリーンベルトの設置、国道におけるクイックシートの配置など安全対策を実施いたしました。又スクールバスの運転手の方にも乗降時の安全の気配りご協力を頂いております。

議会の考え

今後も子供達の安全通学に配慮し見守って行きたいと思っております。



道志村村民ゴルフ大会 実行委員会

会長 池谷 幸昌

3年ぶりに大会開催 世代間の交流親睦を深めました

道志村民ゴルフ大会第30回記念大会を無事実施することが出来ました。

運営にあたりご支援、ご協力くださいました皆様に心より感謝申し上げます。

29回大会までは順調に実施してきましたが新型コロナウイルス感染症拡大により2年間中止せざるを得ない状況でした。

今年度役員会で話し合い、未来につなぐ為にも実施したらどうかとの声が多く実施すること

に決定しました。

参加者を募集した結果83名の申し込みが有り、改めて村民ゴルフ大会への期待の大きさを実感しました。20代から80代の参加者が同じフィールドで競技する世代間の親睦を図る素晴らしい大会となりました。

毎回チャリティーホールを設け、参加者のご厚意により募金を頂き道志村社会福祉協議会に寄付を続けており、多少なりとも村の社会福祉向上に寄与していると思っています。



寄付金贈呈式

大会創設にご尽力くださいました発起人の皆様、歴代の役員の方々、大会を愛し参加くださいました皆様に深く感謝いたします。

ます。

今後とも、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



もくめ書店
酒井 七海さん

森の本屋さん

2022年3月に家族で道志村に移住して、同年7月に村で唯一の本屋「もくめ書店」をオープンいたしました。
なぜここに本屋を作ったのかというと、一番はわたし自身が単純に本が好きだったからです。同時に村の子供たちのためにも本屋はあったほうがいいと思いました。
子供の頃、未知の世界を覗きにいくようなワクワク感と、なぜか少しの後ろめたさと共に足を運んだ街の小さな本屋さん。わたしも

子供たちのそういう本屋さんになりたい。それでキッズスペースを作り、絵本や児童書を置いています。オムツ替えや授乳もできるのでも赤ちゃん連れでも気兼ねなく来ていただきたいです。
月に1回こどもたち向けのおはなし会を開催しています（1月2月はお休み）。
店内他にも大人向けジャンルの本も取り揃えていますし、カフェもありますのでぜひ一度遊びに来てもらえればと思います。



もくめ書店店内

編集一後一記

新型コロナウイルスの拡大傾向が下火に向かうと思われましたが、再び上昇傾向となってきました。寒くなりインフルエンザとの同時流行も心配されます。議会としてもコロナ対策の支援事業に協力し、コロナ後の経済活動の活性化を見据えたさまざまな提言を行います。

ウクライナへのロシア侵攻の影響もあり、さまざまな物価が上昇しています。厳しい季節を迎えますが健康に十分注意し新しい年をお迎えください。
(佐藤 喜章)

広報常任委員会

委員長	杉本 孝正
副委員長	山口 章
委員	佐藤 喜章
委員	白井 勝光

3月
定例会

3月7日(火)開会予定